

歴史

シリーズ
最終章

埼玉県内の精神科病院の
歴史から学ぼう
歴史を探ろう

最終回の今回は…
丸木記念福祉
メディカルセンター
(旧 毛呂病院) です

活動報告

令和6年6月1日
ここらOT室開催



2024 梅雨号 新聞ら



▲今回のここらOT室の当日の様子。オンラインのみで開催しました。埼玉県内の作業療法士だけでなく、当事者の方にもご参加いただきました。今回は、丸木記念福祉メディカルセンター（旧 毛呂病院）の歴史についての発表でした。時は遡り、明治時代！明治時代の開院から現在に至るまでの歴史を発表して頂きました。（上記写真の掲載は参加者に了承を得ています。）

ここらOT室とは？

誰でも気軽に参加することができる精神科作業療法について語り合う双方向型情報バラエティー番組です！偶数月の第一土曜日にオンラインにて開催をしています。今回は令和6年8月3日(土)19:30～を予定しています。

参加できる人は？

作業療法士は勿論のこと理学療法士・言語聴覚士・看護師・介護支援専門員・作業療法学生・当事者の方誰でも無料で参加できる研修会です！
飲食もOKです。どうぞお気軽にご参加下さい。

急募 作品募集 2024.7.7



患者様や作業療法士自身の作品を
埼玉県作業療法学会で展示してみませんか？

今年も学会会場内で作品展示会を開催することになりました。只今、作品を募集しています。多くの皆様のお待ちしています。

【昨年の展示会及び展示品】



【展示方法について】

2024年7月3日までに、①作品概要（内容と大きさ）②氏名③所属④作品搬入日時をkokokura.saot@gmail.comまでお知らせ下さい。作品搬入は学会準備日の7月5日もしくは学会当日の9:00～10:00とさせていただきます（例：①壁アート1枚で横造紙1枚分 ②狭山花子 ③狭山ヶ丘病院 4月7日9:00）。また、作品には作品紹介（キャプションボード）を付けていただく予定です。搬入時に記載していただくか、事前にキャプションボードのファイルをダウンロードし、記載したものを作品と一緒に持参して下さい。作品の引き取りは、学会終了後に会場にてお願い致します。途中で帰宅される方は、展示場まで作品を引き取りに来てください。皆様のご参加をお待ちしております。

今年も学会会場内で展示会を行う事になりました。上記詳細、もしくは埼玉県作業療法士会のホームページをご覧ください。また今回のここらOT室は、展示会の作品紹介と裏話のコーナー『ノースギョウ・フライバック』を予定しています。作品が気になった方や作品を展示した方など、多くのご参加をお待ちしております。お気軽にご参加下さい！

次回このこらOT室は ノースギョウ フライバック 2024

報告
丸木記念福祉のメディカルセンター及び埼玉医科大学グループの歴史

（福）埼玉医療福祉会丸木記念福祉メディカルセンターは、1829（明治25）年に毛呂病院として開設されました。精神科、内科、伝染病科の病院でしたが、1947（昭和22）年2月、その当時日本最大の鉄道事故が八高線で発生し、当院も多数の負傷者を受け入れた経験から、精神病院としても他科の医療内容の充実を図らねばならぬことを痛感し、総合病院を目指すこととなりました。1964（昭和39）年8月に、総合病院となり、後の1972（昭和47）年6月には、埼玉医科大学の設立母体として総合病院部分を学校法人埼玉医科大学に寄付し、埼玉医科大学設立へとつながりました。

1985（昭和60）年1月には、精神科作業療法実施許可が下り、作業療法が開始されましたが、国家資格を持った作業療法士1名が入職したのは約15年後の2000（平成12）年4月で、それまでは作業療法の研修を受けた看護師が中心になって行われていたそうです。

現在は13名（デイケア1名含む）の作業療法士が在籍し、多職種との連携を図りながら、デイケア、障害者自立支援施設、グループホームなどの福祉施設や埼玉医科大学グループと医療的な連携を図りつつ、患者様、利用者様中心の作業療法を模索していきたいと思っています。

令和6年8月3日土曜日
19時30分からZOOMにて開催。
お申し込み及び詳細は埼玉県作業療法士会のホームページをご覧ください。

次回案内 第17回ここらOT室

第33回埼玉県作業療法学会

期日 2024年7月7日(日) 10:00～17:00
会場 国立障害者リハビリテーションセンター 本館棟 講堂

どんな時も作業療法
～救命ICUから緩和ケアまで、そして地域へ～

第33回埼玉県作業療法学会
研修会案内